

平成21年度

特別選抜学生募集要項

(アドミッション・オフィス入試)

経 済 学 部

- 出願期間 平成20年8月18日(月)～8月22日(金)
- 試験期日(第2次選考) 平成20年9月26日(金)
- 合格者発表 平成20年10月10日(金)

平成20年6月

大 分 大 学

目 次

大分大学アドミッション・ポリシー	1
経済学部アドミッション・ポリシー	2
1. 募集人員	5
2. 出願資格	5
3. 選抜方法等	5
4. 出願手続	6
5. 事前の説明会・相談会	6
6. 身体等に障がいがある者の事前相談	7
7. 検査場	7
8. 第1次選考結果の通知	9
9. 合格者発表	9
10. 入学手続	9
11. 一般選抜及び特別選抜（推薦入学）への出願	9
12. 情報提供	10
13. 入学前学習	10
14. その他	10
15. 「入学志願書」記入上の注意	12

大分大学アドミッション・ポリシー

基本理念

人間と社会と自然に関する教育と研究を通じて、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成するとともに、地域の発展ひいては国際社会の平和と発展に貢献し、人類福祉の向上と文化の創造に寄与することです。

教育の目標

1. 学生の立場にたった教育体制のもとで、広い視野と深い教養を備え、豊かな人間性と高い倫理観を有する人材を育成します。
2. ゆるぎない基礎学力と高度の専門知識を修得し、創造性と応用力に富んだ人材を育成します。
3. 高い学習意欲をもち、たゆまぬ探究心と総合的な判断力を身につけ、広く世界で活躍できる人材を育成します。

求める学生像

意欲をもち将来への可能性を秘めている人を求めています。

1. 幅広く、より深く学ぶための基礎的能力をもっている人
2. 旺盛な知的好奇心をもち、新しい課題に積極的に取り組む人
3. 自分のもつ資質を磨き、能力を伸ばしたい人
4. 夢や目的をもち、周囲と協力しつつその実現に向けて努力する人
5. 志をもって国際社会及び地域社会への貢献をめざす人

経済学部アドミッション・ポリシー

1. 教育理念・目標

本学部は、経済学、経営学を中心にしながら社会科学の諸分野について、基礎から応用・実践に至るまで幅広く学習することを通じて、経済社会の動向を的確に把握し、社会の中核を支える人材を養成することをめざしています。

こうした人たちが今日の高度化・複雑化する社会に柔軟に対応しながら、各方面で真価を発揮するためには、基礎的能力が不可欠です。こうした能力を身につけることは、社会や経済の変化に対する適応力を高めるとともに、創造性を発揮するうえでの基盤になると考えています。また、実社会で活躍するうえで求められる実践力を身につけるためにも基礎的能力が重要です。そこで、学生の基礎的能力を高めることを本学部の教育目的とします。

この目的を達成するために基礎学力を伸ばすことのできる多様な授業、カリキュラムを編成するとともに、少人数教育に基づいたきめ細かな指導によって、論理力、表現力、開かれたコミュニケーション能力や共生する力を育成します。同時に、国際化、情報化などに対応できる能力も育成します。

2. 求める学生像

本学部は、経済社会の諸問題に関心をもつ人に対して、その基礎的能力を高めることを教育の目的としています。

したがって、本学部に入学する人は、経済社会への関心や基礎学力を有すると同時に、自分のもつ学力や能力を伸ばしたいという意欲をもつ学生であってほしいと考えています。とくに、いきいきとした好奇心をもち続けられる人、しっかりした自分をもち自己表現ができる人、そして、バイタリティーあふれる人を本学部は求めています。卒業後の進路として、次のような目標をもっている人が入学することを歓迎します。

- ・金融界で活躍することをめざす人（たとえば銀行、保険会社、証券会社の仕事などをめざす人）
- ・産業界で活躍することをめざす人（たとえばメーカー、商社、サービス業の仕事やベンチャービジネスの起業などをめざす人）
- ・公務に携わることをめざす人（たとえば公務員、国税専門官、裁判所職員や警察などの仕事をめざす人）
- ・会計や税務、法務に携わることをめざす人（たとえば公認会計士、税理士、中小企業診断士、社会保険労務士、司法書士などをめざす人）
- ・教育や研究に携わることをめざす人（たとえば高校教員や研究調査の仕事、また大学院進学などをめざす人）
- ・国際社会で活躍することをめざす人（たとえば国際公務員や海外ボランティア、また外国企業で働くことをめざす人）
- ・地域社会で活躍することをめざす人（たとえば県庁・市町村役場やマスコミ、病院、福祉施設などで働くことをめざす人）

《各学科の特色》

本学部は、次の三つの学科によって構成され、それぞれ特色ある授業を提供しています。

とりわけ地域経済や地域社会に関する豊富な授業は他大学にはみられない充実したものです。学生は入学時に学科を決めず、基礎を幅広く学んだのち各自の希望に応じて所属学科を決めますが、学生の多様な関心やニーズに対応し、多面的な学習ができるように所属学科にかかわらず豊富なメニューのなかから自由に選択できるようにしています。

〈経済学科〉

経済学科では、家計、企業、政府などの経済主体の行動から構成される経済現象の全体像について学びます。分析にあたっては、さまざまな経済現象の関連性に着目して、それらの因果関係を明らかにすることを重視します。

〈経営システム学科〉

経営システム学科では、現代企業のかかえる諸問題を正確に分析し、解明するための方法を学びます。基本的には経営学・会計学・商学を中心にして、理論と実践の統合をはかっています。

〈地域システム学科〉

地域システム学科は、地域レベルで生じているさまざまな地域問題を社会学・地理学・社会福祉学・法学・コミュニケーション学などに立脚しながら総合的・学際的にとらえ、その具体的解決策を模索することを目的としています。

3. 入学者選抜の基本方針

経済学部では、一般選抜（前期日程・後期日程）のほか、特別選抜（普通科推薦、商業科・総合学科推薦、アドミッション・オフィス、社会人など）を実施し、複数の入学者選抜方式によって多様な人材を受け入れることを目指しています。

・一般選抜（前期日程）

高等学校において基礎的な学力を修得した学生を選抜するため、大学入試センター試験は6教科7科目とし、個別学力検査では数学と英語から1教科を選択します。

・一般選抜（後期日程）

高等学校において基礎的な学力を修得した学生を選抜するため、大学入試センター試験は5教科5科目とし、個別学力検査では小論文を課します。小論文では、社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力をみます。

・特別選抜（普通科推薦、商業科・総合学科推薦）

大学入試センター試験と個別学力検査を免除し、小論文、面接、提出書類を総合して選考します。小論文では、社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力をみます。面接はグループによるディスカッション方式で行い、積極性や理解力、自己表現能力をみます。

・特別選抜（アドミッション・オフィス入試）

英語または簿記の能力が高く、そのうえで経済学・経営学等を学び、能力を高めようとする意欲を持つ学生を選抜するため、大学入試センター試験と個別学力検査を免除し、小論文、面接、提出書類を総合して選抜します。選抜方法は2段階選抜で、第1次選考は自己推薦書及び調査書等による書類選考とします。第2次選考は小論文及び個人面接とします。

小論文では、社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力をみます。個人面接では、取得資格に関する能力、積極性、自己表現能力をみます。

・特別選抜（帰国子女）

大学入試センター試験と個別学力検査を免除し、小論文、面接、提出書類を総合して選考します。小論文では、社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力（日本語能力を含む）をみます。面接では、経済社会への知的好奇心や勉学意欲、自己表現能力をみます。

- ・特別選抜（中国引揚者等子女）

大学入試センター試験を免除し、英語、小論文、面接、提出書類を総合して選考します。小論文では、社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力（日本語能力を含む）をみます。面接では、経済社会への知的好奇心や勉学意欲、自己表現能力をみます。

- ・特別選抜（社会人）

大学入試センター試験と個別学力検査を免除し、小論文、面接、提出書類を総合して選考します。小論文では、社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力をみます。面接では、経済社会への知的好奇心や勉学意欲、自己表現能力をみます。

- ・特別選抜（私費外国人留学生）

日本留学試験ならびに本学で実施する学力検査（数学または英語から1教科選択）、小論文、面接、提出書類を総合して選考します。小論文では、社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力（日本語能力を含む）をみます。面接では、経済社会への知的好奇心や勉学意欲、自己表現能力をみます。

- ・第3年次編入学

英語、小論文、提出書類を総合して選考します。小論文では、社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力をみます。

1. 募集人員

学部	学 科	入学定員	募集人員
経済学部	経 済 学 科	130	5
	経営システム学科	130	
	地域システム学科	45	
	計	305	

【注】 所属学科は入学後に決定します。

2. 出願資格

次の(1)に該当する者で、かつ、(2)の要件を満たし、入学試験に合格した場合は入学することを確約できる者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び平成 21 年 3 月に卒業見込みの者で、調査書の履修科目全体の評定平均値が 3.5 以上の者
- (2) 次のいずれかの資格を有する者
 - ・ 実用英語技能検定（英検）2 級以上
 - ・ TOEIC スコア 480 点以上
 - ・ 日本商工会議所簿記検定試験（日商簿記）2 級以上

3. 選抜方法等

大学入試センター試験と個別学力検査を免除し、小論文、面接、提出書類を総合して選抜します。選抜方法は 2 段階選抜とします。

(1) 第 1 次選考

自己推薦書及び調査書等により選抜します。

自己推薦書及び調査書等では、高校での学習活動、取得資格に関わる活動状況や今後の目標、本学入学後の勉学意欲等についてみます。

※選考結果の通知については、「8. 第 1 次選考結果の通知」(P.9) を参照してください。

※第 1 次選考の合格者数は募集人員の 3 倍程度とします。

(2) 第 2 次選考

第 1 次選考の合格者を対象に、小論文及び個人面接により選抜します。

試験日：平成 20 年 9 月 26 日（金）

検 査 項 目	検 査 時 間	集 合 時 間 及 び 集 合 場 所
小 論 文	10：00～12：00	午前 9 時 30 分に経済学部玄関前に集合
個 人 面 接	13：00～17：00	

小論文では、社会科学的素材に基づく出題を行い、理解力（あるいは大意把握力）、論理的思考力、表現力をみます。個人面接では、取得資格に関する能力、積極性、自己表現能力をみます。

試験の配点は下記のとおりです。

小 論 文	個 人 面 接
50 点	50 点

4. 出願手続

(1) 出願期間

平成 20 年 8 月 18 日（月）から平成 20 年 8 月 22 日（金）までの間
 受付時間は、各日とも 9 時から 17 時までです。
 なお、郵送の場合は、8 月 22 日（金）17 時必着です。

(2) 出願方法

出願にあたっては、本要項に添付されている封筒を用い、郵送する場合は書留速達としてください。

(3) 出願書類等

書 類 名	内 容 等
入 学 志 願 書 票	本学所定の用紙に必要事項を記入し、所定の箇所に写真（縦 4 cm×横 3 cm, 上半身, 正面向きで本人であると確認できるもの）を貼ってください。
調 査 書	文部科学省所定の様式で、出身学校長が作成し厳封したもの（平成 21 年 3 月卒業見込者については 2 年次 3（後）学期末時点で作成したもの）。
自 己 推 薦 書	本学所定の用紙に志願者が自筆で作成したもの。
資 格 証 明 書	証明書のコピーを添付してください。
受 験 票 返 信 用 封 筒	本学所定の封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、350 円切手を貼ってください。
入学検定料払込証明書 (17, 000 円)	以下のいずれかの方法により本学指定口座に振込んでください。 ①郵便局・その他の金融機関での払込 本学所定の振込用紙を用い、郵便局・その他の金融機関窓口で振込手続を行ってください。 ②コンビニエンスストアでの払込 本学ホームページ http://www.oita-u.ac.jp/ （携帯版は http://daigakujc.jp/u.php?u=00041 ）から払込専用ホームページへアクセスするか、もしくは直接下記 URL にアクセスし、指示に従い払込手続を行ってください。 （払込専用 URL） http://www.oita-u.net/ （携帯電話用 URL） http://www.oita-u.net/mobile/  払込み後は、①の場合は郵便振替払込受付証明書（大学提出用）を、②の場合は収納証明書（コンビニによっては領収書）を、受験票下の貼付欄にはがれないように糊付けしてください。 手数料は本人負担です。
合格通知用住所シール	本学所定の用紙に記入し、提出してください。

5. 事前の説明会・相談会

AO 入試に関する事前の説明会・相談会を次の要領で開催いたします。

開催日時 平成 20 年 7 月 12 日（土）14 時～15 時

場 所 本学経済学部 203 号教室

詳細は本学経済学部ホームページ（<http://www.ees.oita-u.ac.jp/>）で確認してください。

6. 身体等に障がいがある者の事前相談

本学に入学を志願する者で、身体等に障がいがある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、下記要領で申し出てください。

(1) 申出期限

平成 20 年 7 月 25 日（金）までに申し出てください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体等に障がいがあるような状態になった場合には、その旨申し出てください。

(2) 申出方法

申請書（健康診断書等必要書類添付）を提出し、必要な場合は本学において、志願者又はその立場を代弁し得る関係者等との面談を行います。なお、申請書は申し出のあった方に郵送等でお渡しします。

(3) 申出先

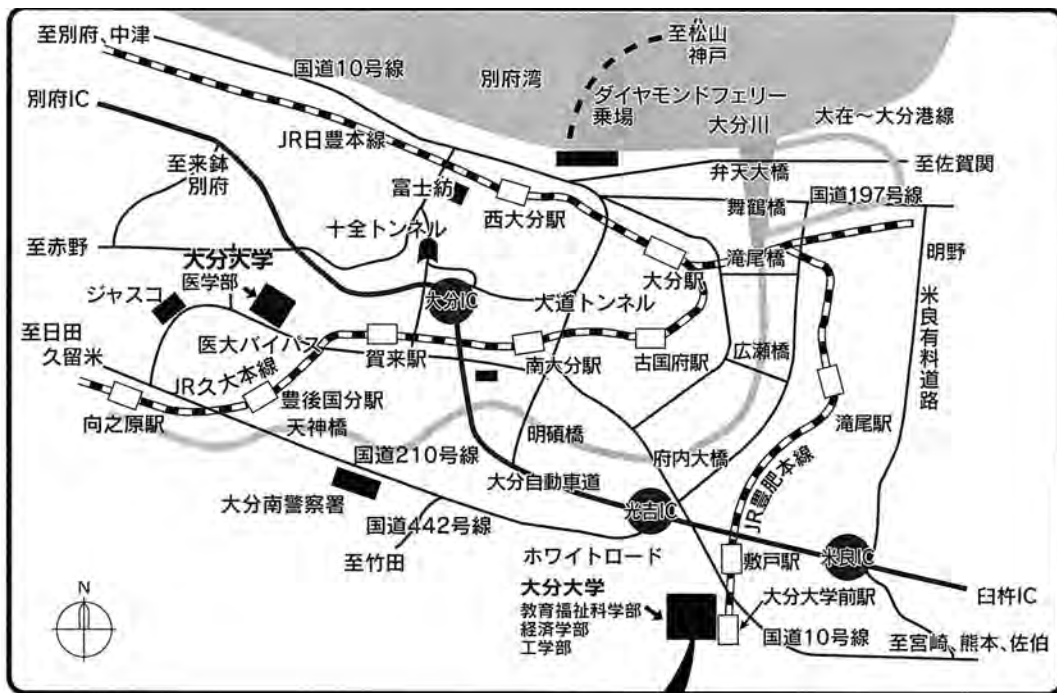
〒 870-1192 大分県大分市大字旦野原 700 番地

大分大学学生支援部入試課入試企画グループ TEL 097-554-7471

7. 検査場

・検査当日、自動車等で来学する場合は係員の指示に従ってください。

大分大学位置図



大学入口案内図



旦野原キャンパス

(教育福祉科学部, 経済学部, 工学部: 大分市大字旦野原 700 番地)

〈JR利用〉

JR豊肥本線「大分大学前駅」下車 (大分駅より約 12 分: 240 円), 徒歩約 5 分

〈バス利用〉

大分バス トキハデパート前から

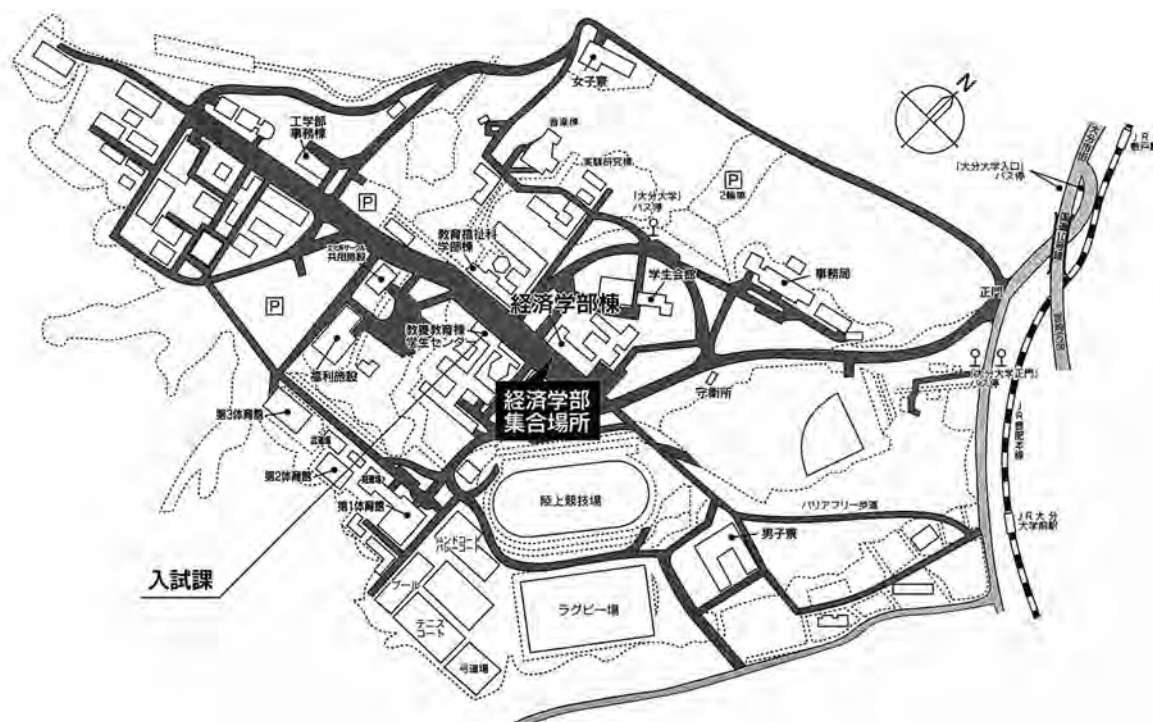
○「大南団地・高江ニュータウン」又は「大分大学」行きを利用

「大分大学」又は「大分大学正門」下車 (約 40 分: 360 円)

○「戸次, 白杵, 竹田, 三重, 佐伯」行き等を利用

「大分大学入口」下車 (約 40 分: 350 円), 徒歩約 10 分

旦野原キャンパス案内図



8. 第1次選考結果の通知

第1次選考結果の通知書を本人宛に平成20年9月12日（金）に発送します。その際、合格者には受験票を同封します。

9. 合格者発表

合格者は、次のとおり大分大学教養教育棟前の掲示板に掲示するとともに、本人宛に「合格通知」を送付します。また、「12. 情報提供」欄の「大分大学ホームページへの合格者受験番号の掲載について」も利用できます。

※これら以外の合否通知等については、本学は責任を負いません。

平成20年10月10日（金）	10時
----------------	-----

10. 入学手続

合格者には、合格通知とともに入学手続に必要な案内を送付します。

(1) 入学手続期日

平成20年10月20日（月）	受付時間 9時～17時
----------------	-------------

アドミッション・オフィス入試合格者は出願資格にて「入学することを確約できる者」となっています。

ただし、特別の事情により本学に入学できなくなった場合は、至急「アドミッション・オフィス入学辞退願」を大分大学長宛に提出してください。10月20日（月）までに許可をされた場合は入学辞退することができます。

10月20日（月）17時までに入学手続を完了しないときには、本学のアドミッション・オフィス入試合格者としての権利が消失します。

入学辞退が許可された場合を除き、他の国公立大学（国際教養大学を除く）・学部への入学許可は得られません。

(2) 入学料及び授業料

① 入学料 282,000円

② 授業料 535,800円（前期分267,900円、後期分267,900円）

注1 入学料及び授業料については免除・徴収猶予・奨学融資の制度があります。

（学生支援課奨学支援グループ TEL 097-554-7386 にお問い合わせください。）

注2 授業料については、希望により前期分と後期分を合せて納入することができます。

注3 入学料、授業料は改定される可能性があります。なお、在学中に授業料改定が行われた場合には新授業料が適用されます。

注4 入学辞退を申し出た場合でも納入済の入学料は返還できません。

11. 一般選抜及び特別選抜（推薦入学）への出願

アドミッション・オフィス入試志願者が不合格となった場合は、一般選抜及び特別選抜（推薦入学）に出願することができます。

12. 情報提供

- (1) 大分大学ホームページへの合格者受験番号の掲載について

下記の期間、大分大学ホームページ（アドレスは <http://www.oita-u.ac.jp/>）からアクセスできます。

平成 20 年 10 月 10 日（金）～ 10 月 14 日（火）

- (2) 本学の情報は同じホームページでご覧になれます。

- (3) アドミッション・オフィス入試個人成績の開示について

本学においては、大分大学アドミッション・オフィス入試個人成績を受験者本人に限って開示します。

開示を希望される方は、次の要領で申し込んでください。

申込期間：平成 21 年 5 月 11 日（月）～ 6 月 30 日（火）

※土曜及び日曜は除きます

申 込 者：受験者本人に限ります（代理人は不可）。

申込方法：下記の書類等を持参又は郵送で本学入試課に提出してください。

- ① 入学試験個人成績開示申請書

次のいずれかの方法で取り寄せてください。

- ・本学入試課に直接来学する
- ・大分大学ホームページから印刷して使用する。
- ・本学入試課あてに返信用封筒（長形 3 号の封筒に本人の住所・氏名を明記のうえ 80 円切手を貼ったもの）を送る。なお「入学試験個人成績開示申請書請求」と朱書きしてください。

- ② アドミッション・オフィス入試の受験票（写）（第 1 次選考不合格者は不要）

- ③ 写真付きの身分証明書（写）

- ④ 返信用封筒（長形 3 号に本人の住所・氏名・郵便番号を明記のうえ 430 円切手を貼り、簡易書留としてください）

なお、郵送による申し込みの場合は、入学試験個人成績開示申請書を発送後（投函後 3～4 日）本人からの申請であることを必ず電話連絡してください。

（電話番号 097-554-7471 入試課入試企画グループ宛）。

郵便及び本人からの電話連絡双方が確認できた時点で正式な開示申請として取り扱います。

開示方法：受験者本人あてに簡易書留郵便により後日通知します。

開示内容：平成 21 年 3 月下旬に、上記ホームページでお知らせします。

13. 入学前学習

合格者には、入学までの間、本学から学習課題を課す予定です。

14. その他

入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律及び国立大学法人大分大学個人情報保護ポリシーに基づき、入学者選抜に係る業務・統計処理などの付随する業務以外には利用しません。ただし、入学料・授業料免除（猶予）及び奨学金を申請した者にあつては、選考資料として利用します。

アドミッション・オフィス入試出願書類等

15. 「入学志願書」記入上の注意

1. 入学志願書等は、この学生募集要項に折り込んであるので、丁寧に取り外して使用してください。
2. 入学志願書、受験票・入学検定料払込証明書貼付欄は切り離さないでください。
3. 入学志願書の記入にあたっては、下表の注意事項に従い、黒の万年筆又はボールペンを使用し、文字は楷書、数字は算用数字で正確に記入し、該当語句は○で囲んでください。
4. 誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消し、訂正してください。

(1) 注意事項

ア)

「氏名」欄	戸籍上の氏名を自署し、性別は○で囲んでください。
「現住所」欄	略さず正確に記入し、下宿、借間等をしている者は、○○方と記入してください。電話番号は市外局番から記入し、呼び出しの場合は、○○方まで記入してください。
「本人不在時の連絡先」欄	本人不在の際に連絡の取れる方の住所・氏名・電話番号を記入してください。
「出願資格」欄	卒業見込等の年月を記入し、該当文字を○で囲んでください。
「出願要件」欄	該当する資格を○で囲み、級またはスコアを記入してください。また、証明書類（コピー可）を添付してください。
「出身高等学校」欄	所在地は、出身高等学校所在地の都道府県名を記入し、該当文字を○で囲んでください。高等学校名は出身高等学校の設置者別に該当文字を○で囲み高等学校名を記入してください。

- イ) 出願書類等の不備なものは受付できません。
- ウ) 提出後は、出願書類等の記載内容の変更はできません。
- エ) 記載事項に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- オ) 出願書類等は受付後は返却できません。

(2) 受験票の交付

第1次選考合格者には、受験票を本人あてに送付します。

(3) 出願書類の提出先

〒 870-1192 大分市大字旦野原 700 番地
大分大学学生支援部入試課入試企画グループ
TEL 097 - 554 - 7471

入学試験に関する問い合わせ先

おおいたし おおあざだん の はる
〒870-1192 大分市大字巨野原700番地
大分大学学生支援部入試課入試企画グループ

TEL 097-554-7471

URL <http://www.oita-u.ac.jp/>